

令和4年度税財源の  
充実確保等に関する要請書

令和3年11月25日

千葉県市長会  
千葉県町村会

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響により、国内の景気は極めて深刻となり、地方財政を取り巻く環境は厳しい状況となっています。

しかしながら、市町村においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、地方創生への取組、福祉・医療・教育の充実、激甚化する自然災害に備えるための防災・減災対策等の様々な施策を講じなければならず、税財源の安定的確保が必要となっています。

そのためには、偏在性が少なく安定的な地方税体系を構築するとともに、地方交付税の安定的確保等により、地方の自主財源を拡充し、市町村の財政基盤を強化することが不可欠です。

については、令和4年度の税制改正及び税財源の充実確保に当たり、基礎自治体を重視した真の分権型社会を実現するため、次の事項について、必要な措置を講じるよう要望します。

## 1 固定資産税の安定的確保

固定資産税（土地、家屋及び償却資産）は、市町村が提供する行政サービスと資産の保有に着目して応益原則に基づき課税する基幹税であるため、引き続きその安定的確保を図ることとし、制度の根幹を揺るがす見直しは断じて行うべきではない。

特に、令和3年度における土地に係る税額の据置措置は臨時・異例の措置であり、令和3年度限りとするとともに、令和4年度以降は、負担の均衡化に向けた既定の負担調整措置を確実に行うこと。

また、新型コロナウイルス感染症対策などの経済対策や、生産性革命の実現などの政策的な措置については、本来、市町村の基幹税である固定資産税を用いて行うべきではなく、国税や国庫補助金などにより実施すべき性質のものである。更なる対象の拡充は断じて認められず、期限の到来をもって確実に終了すること。

## 2 地方一般財源総額と地方交付税総額の確保

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、住民生活や経済活動に甚大な影響が生じるなど、地方税財政を取り巻く環境は、厳しい状況となっていることから、社会保障関係経費など、市町村の行政運営に必要な財政需要については、単独事業を含め的確に地方財政計画に反映させ、地方の安定的な財政運営に必要な一般財源総額及び地方交付税総額を確保すること。

## 3 新型コロナウイルス感染症対策に係る地方財源の確保

新型コロナウイルス感染症から住民の命と健康を守り、疲弊した地域経済の回復を図るため、市町村において、新たな対策やきめ細やかな行政サービスを実施できるよう、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金をはじめとした十分な地方財源を確保すること。

#### 4 ゴルフ場利用税の現行制度の堅持

ゴルフ場利用税は税収の7割が交付金としてゴルフ場所在市町村に交付されており、ゴルフ場関連の財政需要に対応するとともに、特に財源に乏しい中山間地域の市町村にとっては貴重な財源である。

ゴルフ場利用税に代わる恒久的かつ安定的な代替財源はあり得ず、市町村の財源確保のためにも現行制度を堅持すること。

令和3年11月25日

千葉県市長会長 流山市長 井崎 義 治

千葉県町村会長 東庄町長 岩 田 利 雄